

食中毒の発生について

〔事件の概要〕

令和7年3月11日(火)午前9時頃、気仙沼市内の医療機関から、『令和7年3月9日(日)に開催された「リアス牡蠣まつり唐桑」で販売された生かきを喫食し、食中毒症状を呈している患者を複数名診察した。』旨、気仙沼保健所に通報があった。

同保健所が調査したところ、「第39回リアス牡蠣まつり唐桑」において、宮城県漁業協同組合他2箇所の施設で処理及び袋詰めした生食用かきを1,827袋販売していた。また、2箇所の医療機関に計13名の受診者がおり、一部の患者の検便からノロウイルスが検出されたことが判明した。

同保健所は、患者に共通する食品が、当該3箇所の施設において処理及び袋詰めされ、「第39回リアス牡蠣まつり唐桑」で販売された生食用かきに限られていること、患者の症状及び潜伏時間が概ね一致していること、複数の患者便からノロウイルスが検出されたこと、医師から食中毒患者等届出票が提出されたことから、同施設において処理及び袋詰めされた生食用かきを原因とする食中毒と断定した。

なお、患者は全員快方に向かっている。

患者関係	発症日時	令和7年3月10日(月)午後5時頃
	主な症状	吐き気、嘔吐、下痢、腹痛等
	患者数	15名(男性4名20代～80代、女性11名10代～60代)
	受診者数	13名
	入院者数	なし
	診療医療機関	気仙沼市内の医療機関
原因食品	「第39回リアス牡蠣まつり唐桑」で販売された生食用かき	
病因物質	ノロウイルス	
原因施設	所在地:宮城県気仙沼市唐桑町 ^{しびたち} 鮎立302 屋号:唐桑かき・ほたて共同作業場 営業者:宮城県漁業協同組合 代表理事 寺沢 春彦 業種:魚介類販売業	
	所在地:宮城県気仙沼市唐桑町 ^{もうね} 東舞根218 屋号:有限会社 ^{みずやま} 水山養殖場 営業者:有限会社 水山養殖場 代表取締役 畠山 ^{しげあつ} 重篤 業種:水産製品製造業	
	所在地:宮城県気仙沼市唐桑町 ^{もうね} 東舞根210 屋号: ^{すみよし} 住喜水産 営業者:鈴木 ^{あきと} 章登 業種:魚介類販売業	
措置	営業停止3月14日(金)から3月16日(日)まで営業停止3日間	
担当保健所	気仙沼保健所	

(参考)宮城県における食中毒の発生状況[本件含まず。()内は、仙台市分を再掲]

	発生件数	患者数	死亡者数
本年1月1日から3月13日まで	7(1)	76(3)	0(0)
昨年同期	3(1)	12(1)	0(0)

ノロウイルスによる食中毒について

ノロウイルスによる食中毒は例年冬場に多く発生します。ノロウイルスによる食中毒は、主に、調理者を通じた食品の汚染により発生します。ノロウイルスは、感染力が強く、大規模な食中毒など、集団発生を起こしやすいため、注意が必要です。

【ノロウイルスによる食中毒の特徴】

潜伏期間(感染から発症までの時間)は 24～48 時間で、主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛であり、発熱は軽度です。通常、これらの症状が1日から2日続いた後、治癒し、後遺症ありません。また、感染しても発症しない場合や軽い風邪のような症状の場合もあります。

【感染経路】

ノロウイルスの感染経路は、ほとんどが経口感染で、次のような感染様式があると考えられています。

- 1 患者のノロウイルスが大量に含まれるふん便やおう吐物から人の手などを介して二次感染した場合
- 2 家庭や共同生活施設などヒト同士の接触する機会が多いところでヒトからヒトへ飛沫感染等直接感染する場合
- 3 食品取扱者(食品の製造等に従事する者、飲食店における調理従事者、家庭で調理を行う者などが含まれます。)が感染しており、その者を介して汚染した食品を食べた場合
- 4 汚染されていた二枚貝を、生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合
- 5 ノロウイルスに汚染された井戸水や簡易水道を消毒不十分で摂取した場合

【予防方法】

- 1 手をよく洗う。
- 2 食品を加熱調理(中心部を 85～90℃で 90 秒以上)する。
- 3 調理器具の洗浄・消毒を徹底する。
- 4 感染している人のおう吐物・便などの処理の際にはマスクや手袋を装着し、飛び散らないように扱い、床等に付着した場合は塩素系漂白剤で消毒を行う。
- 5 トイレの取手やドアノブ等、手指が触れる場所は、こまめに洗浄・消毒を行う。

(参考)宮城県ホームページ(ノロウイルスによる食中毒について)

<https://www.pref.miyagi.jp/site/syokunoanzen/noropage1.html>

厚生労働省パンフレット(ノロウイルスによる食中毒について)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000838754.pdf>